［広報］ 鮫川村広報紙

さめがわ

10
2011 No. 690
平成23年10月１日発行



■特集
平成22年度決算報告

■行政情報
10月１日から青生野地区の住所が変わります

■ほっとニュース
こどもセンター親子運動会
たんぽぽの家感謝祭　ほか



［表紙写真］
村敬老会でアトラクションを
楽しむ招待者／９月17日

安全 安心 元気のある村づくり

政3期目スタート

任期満了に伴う鮫川村長選挙が８月23日告示され、大樂勝弘村長が無投票当選となり引き続き村政を担当することとなりました。

８月31日、多くの村民や村職員に迎えられ、三期目の初登庁後、全職員に訓示を行い、大樂村政３期目がスタートしました。



大樂勝弘
[だいらく・かつひろ]

昭和21年(1946)生まれ、65歳。大字赤坂中野字大塩在住。県立東白川農商(現修明)高等学校卒。

大樂村政

就任のごあいさつ

このたびの村長選挙にあたりまして、無投票で当選をさせていただきました。1期目・2期目に引き続いての無投票ということで、身の引き締まる思いであります。初心を忘れることなく、鮫川村自立のため、そして3月に発生した東京電力福島第一原子力発電所事故による目に見えない放射能汚染から村民の不安を払拭し、そして農産物の販売や商業・工業・観光・交流事業などにおける風評被害の克服を図り、安全・安心、元気のある村づくりのため、公平・公正な村政執行に努めて参ります。

今後とも、村民皆様のご支援、ご協力をお願いします。



職員から花束が贈られました

人事

副村長に白坂利幸氏を選任（再任）

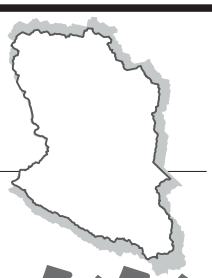


9月に開かれた村議会定例会で人事案件が提案され、副村長に白坂利幸氏が選任(再任)されました。任期は平成23年11月1日から平成27年10月31日までの4年間です。

お知らせします。

平成22年度決算報告

村の家計簿



村の平成22年度の決算がまとまり、９月中旬に行われた第９回村議会定例会で認定されました。村では、依然として厳しい財政運営を強いられる中、職員一人ひとりが創意・工夫し、少ない財源を効果的に活用しながら、第３次鮫川村振興計画に基づき、「まめな暮らしを生かした村づくり」を基本理念に、４つの基本政策を展開する事業を進めてきました。

平成22年度の決算額は、一般会計では歳入（収入）が39億7,838万円、歳出（支出）が36億2,205万円で差し引き3億5,633万円の黒字、特別会計の総額（10会計）では、歳入が12億9,215万円、歳出が12億3,606万円で差し引き5,609万円の黒字となりました。

今月は、平成22年度決算のあらましをお知らせします。

一般会計 歳入

地方交付税が前年度比１億円の増

一般会計の歳入総額は、前年度と比較すると1億４４２９万円（３・８％）の増加となりました。これは、地方交付税や村債、県支出金が増えたことによります。

歳入は、その調達方法により自主財源と依存財源の２つに分けられます。自主財源の中で最も多いのは、21年度からの繰越金で、前年度に比べ７９７１万円（24・７％）増の４億２４３万円となりました。これは、21年度事業のうち手まめ館の加工所・パン工房の新築事業や村民保養施設建設事業、こどもセンター体育館や青生野小学校、公民館の耐震補強改修事業などが22年度に繰り越されて実施されたことによります。続いて、みなさんに納めていただく村税が２億６１５８万円（前年度比１２４２万円、４・５％減）となりました。これは、長引く経済不況の影響を受け、個人村民税が減少したことによるものです。

次に、歳入全体の８割を占める依存財源では、半数以上が地方交付税です。22年度は、国の補正予算の成立に伴う交付税法の改正により、前年度より１億３００万円（６・５％）増の16億９２３４万円となりました。また、大規模な事業を実施する場合は、国や県から補助金をもらいますが、国庫支出金は前年度に比べ７６７６万円（12・７％）減の５億２９７８万円、県支出金は前年度に比べ６２２２万円（18・８％）増の３億９２７０万円が村に交付されました。

県支出金の増は、21年度からの繰越事業に係るもののほか、雇用機会をつくる緊急雇用創出基金事業費、堆肥センターや携帯電話鉄塔施設建設、林道整備のための補助金などが増えたことによります。

さらに、村の借入金である村債は、前年度に比べ６２２０万円（16・３％）増の４億４４７０万円となりましたが、村債は、後年度で交付税措置が有利な起債としました。

一般会計 歳出

前年度繰越金を活用し普通建設事業が約30％に

歳出は、全体で36億２２０５万円（前年度比１億９０３９万円、５・５％増）となりました。

性質別では、普通建設事業費が前年度より１億４０９６万円（15・４％）増の10億５６３１万円で最も多く、人件費の６億１８２０万円（前年度比６１８万円、１・０％増）、補助費等の３億９６９０万円（前年度比１億３４７万円、20・７％減）と続きます。普通建設事業費が増加したのは、国の臨時交付金や補助金を活用した21年度からの繰越事業が多かったためで、前述の事業のほか、村農業者トレーニングセンター屋根の葺き替え工事や鹿角平観光牧場管理棟、交流施設などの改修事業、光ファイバ網整備事業、移動通信用基地局施設整備事業、舘山公園の花木購入・遊具設置事業などを実施しました。

目的別では、総務費が10億91万（前年度比２億７２９４万円、37・５％増）となり、全体の27・６％を

【用語解説】■自主財源…村税（村県民税や固定資産税など村の税金）や使用料（保育料や住宅使用料など）、財産収入、寄附金など村が自分の手で確保できるお金。■依存財源…地方交付税や国庫支出金、県支出金、地方債など国や県の基準に基づき交付されたり、割り当てられるお金。■地方交付税…すべての自治体が一定水準で行政サービスを提供できるように国から配分されるお金。普通交付税と特別交付税の２つからなる。■繰入金…各種基金から繰り入れるお金。■村債（地方債）…道路改良や住宅建設、水道整備などのさまざまな事業を行うために長期間借り入れるお金。

■会計別決算の状況

会計別		歳入総額	歳出総額	差引額
一般会計		39億7,838万円	36億2,205万円	3億5,633万円
特別会計		12億9,215万円	12億3,606万円	5,609万円
国民健康保険	事業勘定	5億807万円	4億8,064万円	2,743万円
	直診勘定	8,520万円	7,782万円	738万円
老人保健		16万円	16万円	0万円
簡易水道事業		8,545万円	8,110万円	435万円
村営バス事業		1,053万円	1,013万円	40万円
集落排水事業		3,249万円	2,936万円	313万円
介護保険		3億8,894万円	3億7,880万円	1,014万円
交流施設		1,549万円	1,394万円	155万円
学校給食センター		1億3,174万円	1億3,004万円	170万円
後期高齢者医療		3,408万円	3,407万円	1万円
決算総額		52億7,053万円	48億5,811万円	4億1,242万円

■歳入決算の状況（一般会計）

区分		決算額	構成比(%)	対前年度比	伸び率(%)
自主財源		8億2,078万円	20.6	△789万円	△1.0
	繰越金	4億243万円	10.1	7,971万円	24.7
	村税	2億6,158万円	6.6	△1,242万円	△4.5
	繰入金	7,325万円	1.8	△7,783万円	△51.5
	使用料及び手数料	3,527万円	0.9	67万円	1.9
	その他①	4,825万円	1.2	198万円	4.3
依存財源		31億5,760万円	79.4	1億5,218万円	5.1
	地方交付税	16億9,234万円	42.6	1億300万円	6.5
	国庫支出金	5億2,978万円	13.3	△7,676万円	△12.7
	村債	4億4,470万円	11.2	6,220万円	16.3
	県支出金	3億9,270万円	9.9	6,222万円	18.8
	その他②	9,808万円	2.4	152万円	1.6
計		39億7,838万円	100.0	1億4,429万円	3.8

※その他①＝分担金及び負担金、財産収入、寄附金、諸収入／その他②＝地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、交通安全対策交付金

■性質別歳出決算の状況（一般会計）

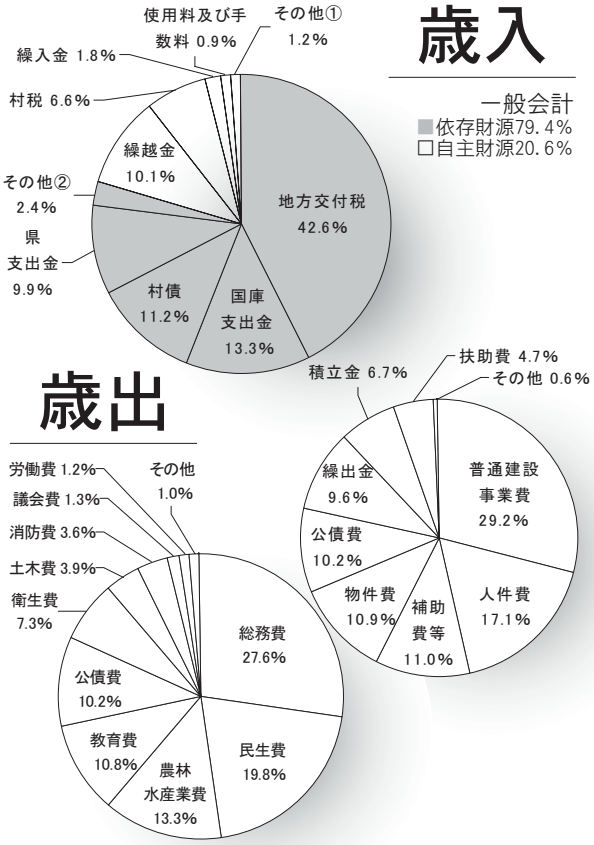
区分	決算額	構成比(%)	対前年度比	伸び率(%)
普通建設事業費	10億5,631万円	29.2	1億4,096万円	15.4
人件費	6億1,820万円	17.1	618万円	1.0
補助費等	3億9,690万円	11.0	△1億347万円	△20.7
公債費	3億9,443万円	10.9	6,539万円	19.9
物件費	3億7,106万円	10.2	△495万円	△1.3
繰出金	3億4,892万円	9.6	5,627万円	19.2
積立金	2億4,455万円	6.7	4,441万円	22.2
扶助費	1億7,046万円	0.7	△1,241万円	△6.8
その他	2,122万円	0.6	△199万円	△44.3
計	36億2,205万円	100.0	1億9,039万円	5.5

※その他＝維持補修費、投資及び出資金貸付金、災害復旧事業費

■目的別歳出決算の状況（一般会計）

区分	決算額	構成比(%)	対前年度比	伸び率(%)
総務費	10億91万円	27.6	2億7,294万円	37.5
教育費	7億1,713万円	19.8	2億667万円	40.5
農林水産業費	4億8,272万円	13.3	△2,916万円	△5.7
民生費	3億9,174万円	10.8	△2億9,549万円	△43.0
公債費	3億7,106万円	10.2	△495万円	△1.3
衛生費	2億6,371万円	7.3	2,431万円	10.2
土木費	1億3,995万円	3.9	△48万円	△0.3
消防費	1億2,864万円	3.6	1,851万円	16.8
議会費	4,680万円	1.3	△13万円	△0.3
労働費	4,439万円	1.2	161万円	3.8
その他	3,500万円	1.0	△344万円	△9.0
計	36億2,205万円	100.0	1億9,039万円	5.5

※その他＝商工費、災害復旧費



特別会計

全ての会計合わせて歳出は約12億円で決算

6%を占めました。次いで、民生費の7億1713万円（前年度比2億667万円、40・5%増）、農林水産業費の4億8272万円（前年度比2916万円、5・7%減）となりました。

特別会計とは、特定の事業を特定の収入で行うために予算を分けて独立して設けた会計をいいます。

村には、国民健康保険（事業勘定、直診勘定）、老人保健、簡易水道事業、村営バス事業、集落排水事業、介護保険、交流施設、学校給食センター、後期高齢者医療の10の会計があり、22年度の特別会計の決算総額は歳入が12億9215万円（前年度比2086万円、1・6%減）、歳出が12億3606万円（前年度比1319万円、1・1%減）となりました。

【用語解説】■人件費…職員の給料や手当、社会保険料、議員や各種委員の報酬などに使われるお金。■普通建設事業費…道路や橋りょう、各種施設などの建設事業に使われるお金。■補助費等…各種団体への補助金、村が加盟する団体などの負担金に使われるお金。■物件費…委託料や消耗品、備品の購入などに使われるお金。■公債費…村債の元利償還金。■繰出金…一般会計から特別会計へ繰り出すお金。■扶助費…高齢者や障害者などの支援、子どもや妊産婦の医療費などに使われるお金。■維持補修費…道路や公共施設などの補修に使われるお金。



















▶①薪ボイラーで加温された掛け流しの温泉が人気を博しているさぎり荘（上段：施設全景、下段：左から浴室、薪ボイラー、サウナ）▶②舘山公園内に設置された遊具は子どもたちの人気スポット▶③良質な堆肥やバイオディーゼル燃料を製造し、バイオマス利活用の拠点となる豊かな土づくりセンター▶④学校情報通信技術整備事業により小・中学校の情報通信環境が整った。▶⑤既存の施設の裏側に加工所、隣にパン工房（喫茶店）が整備され、施設が充実した手まめ館▶⑥耐震補強改修工事が実施された青生野小学校。

使いみち

第３次鮫川村振興計画 【まめな暮らしを生かした村づくり】

H22 決算

第３次鮫川村振興計画に基づく各分野のお金の使いみちをお知らせします。

Vision2 〈農村の環境ビジョン〉

農村の景観の維持と活用を「まめ」な暮らしで

自然や動植物と共存し、農村環境を創る村の実現

①道路網・道路環境の整備

- ●県営農道整備事業（東野中部農道整備事業負担金） 937万円
- ●県単林道整備事業（林道上大塩見渡線、林道戸倉線） 707万円
- ●森林居住環境整備事業（林道前沼八斗蒔線） 5,610万円
- ●路網整備事業（作業道中沢草木線） 2,579万円
- ●村道・橋梁維持管理事業（除雪作業、道路環境美化、維持補修工事、日陰林伐採、原材料支給など） 2,102万円
- ●村道新設改良事業（馬場後田中線、遠ヶ竜戸草線） 948万円

③公園・緑地の整備

- ●舘山公園整備事業（遊具設置工事、花木購入） 896万円
- ●緑の文化財保全対策事業（熊野神社の杜） 80万円

④水環境・環境の保全と再生

- ●簡易水道運営事業（簡易水道特別会計繰出金） 5,998万円
- ●簡易水道水源林用地立木補償費 683万円

⑤水を大切にし、環境に配慮した排水の処理

- ●浄化槽設置整備事業（合併処理浄化槽7基設置ほか） 294万円
- ●集落排水運営事業（集落排水事業特別会計繰出金） 2,128万円

⑥その他

- ●東白衛生組合・東白斎苑負担金 7,547万円

Vision1 〈農村の再生ビジョン〉

地域資源の活用を「まめ」に

独自の優れた資源を発見し、みんなで知恵を出し、心豊かに暮らし続けられる村の実現

①環境と健康を食べる

- ●加工・直売所整備事業（加工所・パン工房新築など） 6,012万円
- ●農産物加工・直売所運営事業（大豆購入補助、加工品開発、市場開拓、厨房機器購入、施設改修など） 4,858万円
- ●エゴマ用異物除去装置整備事業 131万円
- ●まめで達者な村づくりプロジェクト事業（特産品開発、アイディア料理コンテスト・郷土料理を楽しむ会開催など） 122万円

②農村の景観と文化を生かす

- ●中山間地域等直接支払交付金・推進事業 1億351万円
- ●交流施設改修・運営（交流施設特別会計繰出金） 1,402万円
- ●森林環境税交付金事業（森林整備計画策定、小・中学校森林環境学習推進、児童用机天板購入など） 271万円
- ●緑のふるさと協力隊受入事業 163万円
- ●グリーン・ツーリズム推進事業（子ども教育旅行、農大カレッジ講座などの受入れ、受入農家研修、協力報償など） 60万円
- ●農村交流施設（山王の里）管理委託 62万円

Vision4　＜農村の人づくりと産業ビジョン＞

人づくりと地域産業の育成を「まめ」に

地域から世界を見ることができる人材を育成し、
消費者と生産者の密接な関係を構築する村の実現

①学校教育の充実

- ●青生野小学校校舎耐震改修工事　6,506万円
- ●学校情報通信技術整備事業（小・中学校のパソコン、テレビ、電子黒板、音響機器整備、幼稚園・公民館テレビ購入）　3,385万円
- ●小・中学校理科備品購入　385万円

②生涯学習の充実

- ●公民館耐震補強工事・大集会室暖房入替工事　6,200万円
- ●体育施設屋根改修事業（トレセン屋根改修工事）　3,254万円
- ●放課後児童クラブ施設改修工事（鮫川小校舎）　538万円

③安心安全、顔の見える農業の振興

- ●地域バイオマス利活用交付金事業（豊かな土づくりセンター第１期建築工事、八斗蒔地内排水路整備工事ほか）　1億4,576万円
- ●水田農業作付条件整備事業（暗渠排水補助）　200万円
- ●有害鳥獣駆除・わな猟狩猟免許取得助成　51万円

④ふるさとの森を守り育てる

- ●松くい虫防除対策事業（被害木調査・伐倒駆除）　342万円

⑤商工業の振興、雇用機会の確保

- ●緊急雇用基金創出基金事業（村道支障木・日陰林伐採事業、村管理地周辺整備事業、村臨時職員雇用ほか）　3,058万円
- ●ふるさと雇用再生特別基金事業（新加工品・自主製品販売促進活動業務、有機農業推進・６次産業振興業務ほか）　2,297万円
- ●商工会支援事業（商工会への補助金）　384万円

⑥村の特徴を活かした観光

- ●観光振興事業（うまいもの祭り補助金、農村公園管理、観光パンフレット作成など）　259万円
- ●クロスカントリーコース整備事業　336万円
- ●鹿角平観光牧場管理棟改修工事　499万円

⑦その他

- ●議会活動費　4,680万円
- ●参議院議員通常選挙　457万円
- ●福島県知事選挙　405万円
- ●統計調査（国勢調査、工業統計調査など）　230万円
- ●地方振興費（各行政区長等報酬、行政区への補助金など）　1,451万円
- ●地籍調査事業（大戸中第２地区、第３地区）　1,024万円
- ●公債費償還（借入金返済）　3億7,106万円

Vision3　＜農村の暮らしビジョン＞

生活安心を「まめ」な協力で

みんなが安心して生活できる村の実現

①安心生活ができる公共交通づくり

- ●地方バス路線維持対策事業（福島交通バス補助金２路線、村営バス特別会計繰出金）　1,255万円

②安心生活を支える情報

- ●光ファイバ網整備事業　1億4,663万円
- ●携帯電話エリア整備事業（遠ヶ竜地区、中沢地区、岫長地区、塚本地区、蕨ノ草地区）　8,525万円

③多様な暮らしの工夫

- ●公営住宅建設事業（宿ノ入団地）　7,733万円

④火災と災害への備え

- ●広域消防運営費（白河地方広域圏常備消防負担金）　7,473万円
- ●非常備消防費（消防団員報酬、公務災害補償など）　1,973万円
- ●消防施設整備事業（小型動力ポンプ積載車２台ほか）　963万円
- ●全国瞬時警報システム整備事業（J-ALERT）　733万円
- ●福島県総合情報ネットワークシステム更新事業　556万円

⑤安心安全の地域づくり

- ●交通安全・防犯対策事業（交通安全用品、路面凍結注意看板購入、防犯灯設置・修繕ほか）　251万円

⑥安心生活ができる保険・医療・福祉の充実

- ●村民保養施設整備事業（平成22年度支出分）　1億4,520万円
- ●住民健康診査事業（健診業務委託など）　958万円
- ●予防接種事業（インフルエンザ予防接種など）　532万円

⑦安心生活ができる高齢者の保健と福祉の充実

- ●社会福祉協議会活動費（社会福祉活動、心配ごと相談）　2,999万円
- ●敬老祝金支給事業　281万円
- ●筋力づくり教室　199万円

⑧子育て支援体制づくり

- ●こどもセンター運営事業（施設管理、通園対策、子育て支援、保育園・幼稚園運営）　1億8,399万円
- ●児童手当および子ども手当　6,677万円
- ●乳幼児紙おむつ給付事業（月5,000円、０・１歳児）　375万円
- ●出産祝金支給事業　82万円

⑨障害者の支援体制づくり

- ●障害者福祉事業（自立支援給付費扶助）　2,509万円
- ●重度心身障害者支援事業（重度心身障害者医療費）　725万円

村民１人あたりに使われるお金は878,499円（前年度比56,345円増）です。

総務費	選挙、戸籍、徴税、広報紙発行などのためのお金	242,762円（68,357円増）	衛生費	保健事業や予防接種、環境衛生などのためのお金	63,961円（6,605円増）
民生費	高齢者や子ども、障害者などの福祉のためのお金	173,935円（9,290円増）	土木費	道路や橋、住宅を整備・維持するためのお金	33,945円（300円増）
農林水産業費	農林業の振興や農林道の整備などのためのお金	117,079円（5,555円減）	消防費	消防施設の整備や消防団活動のためのお金	31,202円（4,814円増）
教育費	学校教育や生涯学習、体育振興などのためのお金	95,014円（27,282円減）	議会費	村議会運営のためのお金	11,350円（107円増）
公債費	地方債（村の借入金）を返済するためのお金	89,998円（85円減）	その他	商工業の振興、失業対策、災害復旧などのためのお金	19,255円（204円減）

※一般会計のみ。H23.3.31現在の人口4,123人で計算。

村の財布の状態を見極める

財政健全化判断比率 資金不足比率をお知らせします

H22 決算

地方公共団体の財政健全化に役立てることを目的に制定された「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、新しい財政指標の公表が平成19年度決算から義務付けられています。

この法律に基づき、地方公共団体は、毎年度４つの健全化判断比率（①実質赤字比率／②連結実質赤字比率／③実質公債費比率／④将来負担比率）および公営企業ごと（簡易水道・集落排水）の資金不足比率について、村監査委員の審査を受け、議会に報告し公表しなければならないこととされています。

平成22年度決算における財政指標は、次のとおりとなりましたのでお知らせします。

●財政健全化判断比率

指　標	鮫川村の指標	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	―	15.0％	20.0％
連結実質赤字比率	―	20.0％	40.0％
実質公債費比率	10.3％	25.0％	35.0％
将来負担比率	27.8％	350.0％	

●資金不足比率

会　計　名	鮫川村の指標	経営健全化基準
簡易水道事業特別会計	―	20.0％
集落排水事業特別会計	―	20.0％

▶※１普通会計…公営事業会計（公営企業のほか国民健康保険、老人医療、介護保険、後期高齢者医療）以外の会計を総合してまとめたもの。村では公営事業に該当しない３つの特別会計（村営バス事業、交流施設、学校給食センター）と一般会計を合わせ普通会計としている。▶※２標準財政規模…標準的な状態で、通常収入されるであろう経常的な一般財源（地方税や普通交付税など）の規模を示すもの。▶※３公営企業…村では簡易水道事業と集落排水事業の２つの特別会計が当てはまる。

財政健全化判断比率

①実質赤字比率

実質赤字比率とは、普通会計※1の赤字額の標準財政規模※2に対する比率で、この比率が15％以上になると「財政健全化計画」、20％以上になると「財政再生計画」の策定が求められ、地方債の借り入れも制限されます。

いずれも計画を策定する場合には議会の議決と、国および県への報告、全国的な公表が必要とされています。

22年度決算では、該当となる会計の収支が黒字であったため、実質赤字比率は生じませんでした。

②連結実質赤字比率

連結実質赤字比率とは、全ての会計の赤字額の標準財政規模に対する比率で、この比率が20％以上になると「財政再生計画」、40％以上になると「財政再生計画」の策定が求められ、地方債の借り入れも制限されます。

22年度決算では、全ての会計が黒字であったため、連結実質赤字比率は生じませんでした。

③実質公債費比率

実質公債費比率とは、普通会計が負担する地方債の償還金の標準財政規模に対する比率で、この比率が25％以上になると「財政健全化計画」、35％以上になると「財政再生計画」の策定が求められ、地方債の借り入れも制限されます。

22年度決算では、10・3％となり、前年度（11・1％）より0・8％改善されました。

④将来負担比率

将来負担比率とは、普通会計が将来負担すべき実質的な負債（地方債の償還金、退職手当支給予定額など）の標準財政規模に対する比率で、この比率が350％以上になると「財政健全化計画」を策定しなければなりません。

22年度決算では、27・8％となり、前年度（36・2％）より8・4％改善されました。

資金不足比率

資金不足比率は、公営企業※3の資金の不足額の程度を表し、この比率が20％以上になると「経営健全化計画」の策定が求められます。

22年度決算では、２つの会計ともに収支が黒字であったため、資金不足比率は生じませんでした。

事業主（一般企業）、自営業（農業・畜産・商店など）の皆様へ

障がい者の職場実習の受け入れと内職の提供にご協力ください！

東白川郡内の福祉施設では実習の受け入れ先を探しています。
実習期間中は関係機関がサポートします。

●問い合わせ　村住民福祉課福祉係☎49-3113

Q　職場実習は何のために行うの？

A　障がい者が一般企業へ就職するための準備訓練（ステップアップ）として行います。

Q　職場実習中の賃金は払うの？

A　雇用ではないので賃金の支払いは必要ありません。

Q　実習中の事故（損害保険）などが心配になりますが？

A　実習中の万が一の事故など傷害（損害）保険については、実習生側で保険会社と契約し加入しますので、企業側は安心して受け入れることができます。

Q　作業時間や実習期間はどうするの？

A　施設指導員が企業側と障がい者の調整役として打ち合わせをします。期間は、一週間でも一か月でも可能です。

Q　どんな仕事をしてもらえばいいの？

A　障がい者一人ひとり個性がちがいます。本人とまず会ってみてハローワークや関係機関が一緒になって検討します。面接には施設指導員が同行します。

Q　企業にとってのメリットは？

A　企業にとっては、障がい者の特性や能力の見極め・雇用管理に関するノウハウを蓄積することができ、障がい者雇用を考える始めの一歩となるでしょう。

Q　内職とはどんなもの？

A　作業を福祉施設に委託することです。作業内容や工賃はご相談ください。

村内の事業所をご紹介

社会福祉法人鮫川福祉会
鮫川たんぽぽの家

定員30名

施設の概要

知的障碍者を対象とし、通所による就労や生産活動の機会を提供するとともに、一般就労に必要な知識・能力の向上などの支援を行っています。また、生産活動による利益はすべて利用者の工賃として支給されます。



受託部門　企業から受託した仕事を確実に仕上げて、信頼ある製品づくりをします。

製麺部門　企業並みの製麺工場を配備。厳しい品質検査を経たおいしい半生うどんを提供しています。

農耕部門　豊かな大地でおいしい野菜づくり、直売所や他施設への食材提供として販売も行っています。

加工部門　鮫川の特産品であるじゅうねんを使用したドレッシングや、果実をそのまま活かしたジャムの製造。また、じゅうねんやしいたけを使用した調味みそなどの加工品を作っています。



大字青生野新設

10月１日から青生野地区の住所が変わります

青生野地区の住所は、地番が複雑で訪問者が戸惑うことが多く、緊急時には住所の説明や位置の特定に時間がかかるなど日常生活で支障が生じていました。この問題を解消し分かりやすくするため、各集落で話し合いを行い、協議を重ねてきました。

この結果により、新たな字名は俗称を基本に付けることとなり、９月議会定例会に提案し可決されました。

これにより、10月１日から名称が変わり、地番も変更となります。



国民年金

こんなときには届出が必要です

国民年金は、日本に住む20歳以上60歳未満のすべての人が加入しなければなりません。届出は加入するときだけでなく、被保険者種別が変わったときにも必要です。もし、届出をしていなかった場合、年金額が少なくなったり受け取れない場合がありますので、変更があった場合は必ず役場に届出をしましょう。

■被保険者種別

種　別	職　業
第１号被保険者	学生、自営業者など
第２号被保険者	会社員、公務員など
第３号被保険者	会社員、公務員などの配偶者

■届出が必要なとき

届　出	異動の内容	持参するもの
20歳になったとき（厚生年金や共済年金加入者を除く）	第１号被保険者となります	印かん※
厚生年金や共済年金加入者が退職したとき	第２号被保険者から第１号被保険者になります。（第３号被保険者に該当する場合を除く）	印かん※ 年金手帳
配偶者に扶養されていたが、配偶者が厚生年金、共済年金を辞めたとき	第３号被保険者から第１号被保険者へ変わったとき	印かん※ 年金手帳

※印かんは、本人自署の場合不要です。

●**問い合わせ**　村住民福祉課住民係☎49-3113

話題

イニング	1	2	3	4	5	6	7	
鮫川村	0	0	0	3	0	1	0	4
二本松市	0	0	0	4	0	2	／	6

二本松市チームに惜しくも敗れる

第５回市町村対抗福島県軟式野球大会

第５回市町村対抗福島県軟式野球大会は９月17日に開幕。今年４回目の出場となった鮫川村チームは９月25日、県営あづま球場（福島市）で初戦を迎えました。

初戦は、二本松市チームと対戦。鮫川村チームは４回表に４連続安打で３点を先制。しかし、４回裏、二本松市チームに４点を挙げられ逆転、６回表に１点を返しましたが、裏の攻撃で２点を挙げられ、結果、鮫川村チームは４対６で惜しくも敗れました。



熱戦を繰り広げた選手

■新設された名称

新住所			旧住所
大　字	字	読み仮名	
青生野	青生野	あおの	大字渡瀬字青生野
	赤小名	あかごな	
	江　堀	えぼり	
	大犬平	おおいぬだいら	
	大　平	おおたいら	
	姿　平	すがたひら	
	反谷地	そりやじ	
	西谷地	にしやじ	
	羽　双	はぞう	
	丸谷地	まるやじ	
	世々麦	よよむぎ	

■公共施設

施　設　名	新　住　所
村立青生野小学校	大字青生野字大犬平56
青生野集落センター	大字青生野字大犬平39
鹿角平観光牧場	大字青生野字世々麦343

■住所変更日

平成23年10月１日

■住所が変わる方

青生野地区にお住まいの方（住所を登録している方）には、「住所変更証明書」を送付します。この証明書は、自動車運転免許証などの各種資格証の住所変更手続きに使用するものです。不明な点は担当係までお問い合わせください。なお、土地の所有者には、「土地の表示変更一覧」を送付します。



◎問い合わせ
村企画調整課国土調査係
☎49-3115

1 NEWS
子どもたちの元気な姿
こどもセンター親子運動会

こどもセンターの親子運動会は九月二十四日、村農業者トレーニングセンターで行われました。

競技（演技）では、全員でラジオ体操を行った後、玉入れや紅白リレー、障害物競走などのおなじみの種目のほか、クラスごとに工夫を凝らした種目を次々と披露。子どもたちは、保護者の声援を受けながら元気一杯に駆け回っていました。

また、小学生やお年寄りなども競技に参加し、楽しいひとときを過ごしていました。





上…玉入れ（４・５歳と祖父母）
下…悪忍者をやっつけろ！（ばら組）

2 NEWS
防火の誓い新たに
村消防団秋季検閲

鮫川村消防団（水野一美団長）の秋季検閲は九月二十五日、村青少年広場で行われました。

今年から三分団の新体制となった検閲には団員二百五十二人が参加。無火災祈願の黙とうの後、統監の大樂村長が訓示を述べました。続いて、通常点検や中隊訓練、機械器具点検、ラッパ隊訓練などが次々と繰り広げられ、団員は機敏な動作で訓練に臨んでいました。

また検閲終了後、各部対抗の放水訓練が行われ、第一分団第一部（赤坂中野）が優勝しました。



通常点検を受ける団員ら



検閲に先立ちパレードが行われました

3 NEWS
鮫川たんぽぽの家で感謝祭
ドレッシングやジャムを販売


利用者全員のイベント開始の言葉で感謝祭が始まりました

社会福祉法人鮫川福祉会「鮫川たんぽぽの家（白岩八重子施設長）」の感謝祭は九月十日、同施設で行われ、多くの来場者でにぎわいました。

会場では、同施設で作ったドレッシングやジャムなどが販売されたほか、焼き鳥や金魚すくい、ヨーヨー釣りなどが並び、人気を集めました。ステージでは、大正琴や尺八の演奏、歌やダンスが披露され、会場を盛り上げました。

4 NEWS
上位目指して力一つに
ふくしま駅伝鮫川村チーム結団式


上位入賞を目指す選手と関係者

十一月二十日に開催される第二十三回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会（ふくしま駅伝）に出場する鮫川村チームの結団式は九月七日、村公民館で行われました。

式には、選手や実行委員など約七十人が出席しました。水野博和委員長が「村の誇りを持って、上位入賞目指して一緒にがんばりましょう」とあいさつ。選手を代表して阿久津好貴副主将が決意を表明しました。

5 NEWS
事故のない明るい地域に
交通安全鼓笛パレード


交通安全パレードで演奏する児童たち

秋の全国交通安全運動期間中の九月二十二日、村交通安全対策協議会と交通安全協会鮫川支部共催の「交通安全鼓笛パレード」が行われました。

村内の交通関係団体のメンバーらが参加。横断幕を先頭に青生野小と鮫川小児童鼓笛隊の演奏に合わせて、赤坂東野字広畑地内（国道三四九号鮫川バイパス）から鮫川小校庭までの区間を行進し、沿道の村民に交通安全を呼びかけました。

6 NEWS
むし歯のない子は4人
8月30日実施の3歳児健診

八月三十日に村保健センターで実施した三歳児健診で、むし歯がなかったお子さんは、受診児七人中四人でした（写真）。


矢吹（あまね） 天響ちゃん
①赤坂中野字宿ノ入／②父・脩也さん、母・瑠美さん／③夜がんばって、歯みがきしています。


中川西（まや） 麻彩ちゃん
①石井草字森ノ前／②父・悠さん、母・ミユキさん／③寝る前の歯みがきを毎日しました。歯によい食べ物を好んで食べました。


須藤（みつき） 充稀くん
①赤坂西野字名下／②父・勝美さん、母・美紀さん／③じいちゃんなどにも協力してもらい、寝る前の仕上げみがきを欠かさずしています。


武藤（るな） 瑠那ちゃん
①渡瀬字木之根／②父・治樹さん、母・富美恵さん／③毎日、寝る前の歯みがきをがんばりました。寝る前は甘い物をひかえました。

①住所／②保護者／③むし歯にならないためにがんばったこと

みんなのページ

蛭田　亨さん
T o r u　H I R U T A

ひるた・とおる　●昭和62年９月生まれ。渡瀬字関口在住。株式会社横浜石英福島工場勤務(塙町)。趣味…ＤＶＤ鑑賞、ドライブ。



みんなのページは、
みなさんが参加するページです。
身近な情報をお寄せください。
〒963-8401
鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地5
ＴＥＬ　0247-49-3115
ＦＡＸ　0247-49-3363
Eメールアドレス
kikaku@vill.samegawa.fukushima.jp
企画調整課企画振興係
「広報さめがわ担当」まで

村民［随想］リレー ⑮⑨

ばあちゃん

私は、二十四年間、自然あふれる鮫川村で生まれ育ち、過ごしてきました。

私が今こうして鮫川村で生活できるのも家族や友人、たくさんの人に支えられ、助けられてきたおかげだと思います。その中で特に「ありがとう」と伝えたいのは、今年で八十八歳になる「ばあちゃん」です。

ばあちゃんとの思い出はたくさんあります。私が小学校の頃、学校から帰ってくると、おにぎりを作って待っていてくれました。おにぎりを食べ終えると、一緒に畑に行ったり、山菜を取りにいったり、鯉にエサやりに行ったりと、毎日ばあちゃんと外で一緒に遊んで過ごしました。

こういった経験が出来たのも、鮫川村が自然がいっぱいで良い環境だからだと思います。私は鮫川村に生まれて来て良かったと思います。そして、元気にのびのび育ててくれた、家族に感謝です。

最後に、ばあちゃんこれからも元気に笑って、長生きしてください。

■

次は、木之内佳輔さん(渡瀬字木之根)にバトンタッチ！

立医科大学付属病院カウンセリングルーム／相談時間…毎週月曜日・午前９時～午後５時(祝祭日、年末年始を除く)／相談方法…面談による相談※事前に予約が必要です／問い合わせ…福島県立医科大学付属病院カウンセリングルーム☎024-547-1215

●小学３年生～高校生のための冬休み海外派遣参加者募集　文部科学省所管の財団法人国際青少年研修協会では、体験を通してお互いの理解や交流を深め、国際性を養うことを目的に海外派遣事業の参加者を募集します。事前研修会では仲間づくりから丁寧に指導しますので、安心してご参加いただけます。／内容…ホームステイ・クリスマス体験・ボランティア・文化交流・地域見学・野外活動など／派遣先…オーストラリア・サイパン・フィジー・カンボジア／日程…12月24日(土)～１月４日(水)のうち７～９日間／対象…小学３年生～高校３年生／定員…各グループ15人／参加費…21万８千円～35万８千円予定(共通経費は別途)／締め切り…11月４日(金)／問い合わせ…財団法人国際青少年研修協会☎03-6459-4661

●新規高卒者就職面接会　日時…10月28日(金)午後１時30分～午後４時／場所…ホテルサンルート白河(ＪＲ新白河駅前)／参加生徒…平成24年３月新規高等学校を卒業予定者のうち就職を希望する生徒／その他…内容について詳しくは、ハローワーク白河新卒者就職応援窓口までお問い合わせください。／申し込み・問い合わせ…ハローワーク白河新卒者就職応援窓口☎0248-24-1256

広報文芸



かんなづき
神無月

俳句

ひまわりやみな上向きて三郎山　中井　恒峯
秋立つや収束つかぬシーベルト　松本　精一
汚染灰行く先不明虫の声　斎須　信子
霜知らず探しきれずに太くなり　北條　素人坂
マスクまだ外せぬ児らの夏休み　鈴木　米子
この猛暑花は休まず咲いている　小松　ハルエ
さすけねえ死の灰神楽風の盆　土　竜　庵
去りし人偲べば里に夏つばめ　黒田　寿香
「安全」のメッセージ添え桃届く　山本　恵子
溜池や水輪点点糸蜻蛉　前田　縫子

短歌

放れ牛の群れよ何処ぞ台風来　山本　五十鈴
被災地に届かぬまでも老ごころ手を合わせおり復興を祈りて　坂本　雪絵
ボランティアで汗を流せる若者の心は日本の未来の力　鈴木　イミ子
内閣の顔は変われど如何ならむ力見せるや楽しみに待つ　前田　初
線量は基準内とも言うなれど相も変わらぬ風評被害　遠藤　秀
姿見えねど受話器にやさし友の声少女の頃を偲ばせており　佐藤　春枝
長らえて感謝の心募らせる白衣の天使のその優しさに　藤田　トク
黄金色実りの秋の穂ずれにも重おもとして風の立ちつつ　柿沼　鯉乃
秋を咲く花のいろいろ選べども立ち来る菊の香りが一番　須藤　幸子
猪に荒らされておりじゃがいもの畑に来れば残り少なに　水野　珠子
老の日を意義あらしめて鳥さえや友としなせば近く寄り来る　中島　三次
時という流れの儘に暮らしおり老いての無理は身を痛ませる　関根　瑞恵
休耕田に早くも咲ける野の花に無理はないなと見て帰りけり　溝井　清乃
育てるを楽しみに作る畑野菜茄子も南瓜も良く実りつつ　坂本　伊紀
野田さんの腕が試さる内憂外患如何に拓くや日本の未来を　一　平　子
真夏日も何時しか過ぎて心地良き風よ放射線撒かず吹き行け　石井　幸子
振り返り長き人生数々の思い出偲べば涙となりぬ　杉山　磯子
先行きの不安におびえ思案する農作業さいもしどろもどろに　松本　一郎
供養にと打ち上げ花火の鮮やかに御霊も私と安まる一夜　前田　喜三子
放射能に汚染されたる夫の背を流すが如く墓石を洗う　藤田　千代子
社会学級で陶器の風鈴に描きたる蛙らしきも見れば可愛い　関根　ハナヨ
猛暑をば無事に乗り越えひとときを垂れる稲穂にそっと煩寄せ　関根　富久
この足で富士の頂上極めしとき金剛杖に奥の宮じるしも　鷲野谷　満
何時よりか昭和が残るこの顔に「ふるさと」歌えば涙の潤む　板橋　源良
自生せし南瓜の蔓に丸々と暑さにめげず大き実育つ　関根　キヌ子
震災の復旧復興他人事勝ち馬に乗りたし永田の議員は　矢吹　一二
ぎーぎーと鳴く油蝉畑の吾攻めるがに聞こえ汗の湧き立つ　北條　平
放射線云々言うが今の身に問題無いよと安堵の言葉　関根　一好

ふくふくの縁 Vol.6

緑のふるさと協力隊・原倫子さんの鮫川村体験記です。

敬老の日に思ったこと

９月17日、あんな大きな敬老会に参加させていただいたのは初めてです。鮫川村に来て、まず驚いたのは「達者なお年寄り」の多さです。それが、はや半年経ち、さまざまな人と触れ合ううちに「達者な現役」だなぁに変わりました。ハツラツと農業する姿はもちろんですが、村づくりの意識が高くて現役感覚を持っている。「人が住み続けたくなる村へ。人が帰ってくる村へ。人が集まってくる村へ…。」頭も心も、まさに現役。そして、達者な現役を支える活動が充実している。独居宅の傾聴や元気新聞を配る支援隊、独り暮らしや寝たきり慰問、歩いていける範囲で行う地域サロンetc…。施設だけでなく、どんな高齢者にも、もれなく対応できている取り組みに「までいな福祉」を感じています。

敬老会では、震災の復興を祈願して八朔踊りをしました。鎌倉時代から存在した富田薬師堂で、五穀豊穣を祈願する踊りですが、富田地区だけでなく、敬老者やアトラクション出演団体がどんどん交って踊る姿を見て村の「和」を感じました。本当に楽しかった。そして数日ではありましたが、共に練習して衣装を用意し、共に本番に向かう。久々に「仲間って良いなぁ」と思えた日でした。皆さん、良い学びと感動をありがとうございました。（文・写真／原倫子）



アトラクションに参加した西山地区の皆さんと

情報の泉

わくわく WAKU-WAKU

案内・募集

●大人が変わるためのセミナー開催　福島県青少年育成県民会議では、社会変化の影響を大きく受ける思春期から青年期の子どもの多感な心の状態を知り、子どもの自立と自己肯定などのいろいろな考えを聞いて、理解を深めてもらう機会としてセミナーを開催します。日時…10月22日（土）午後１時～午後３時／場所…福島県青年会館（福島市黒岩字田部屋53-5）／内容…思春期から青年期の生活と家族に関する講演会／申込期限…10月20日（木）／申し込み・問い合わせ…村教育委員会教育課☎49-3151

●飼い犬のしつけ方教室　日時…[学科]11月２日（水）午後１時30分～午後３時30分、[実技]11月９日（水）午前10時～午前11時30分／会場…県南保健福祉事務所別棟会議室／内容…[学科]犬の飼い方・しつけ方の講義、[実技]飼い犬同伴でのしつけの手技／申し込み・問い合わせ…県南保健福祉事務所衛生推進課☎0248-22-5487

●エイズに関する専門カウンセリングを開始します　県では、ＨＩＶ感染者、エイズ患者やその家族などを対象に、安心して適正な治療を継続し、二次感染の防止を図るため、専門カウンセリング体制を整え、無料でエイズに関する専門カウンセリングを開始しました。／相談場所…福島県



村の人たちが一生懸命なところがいいですね。

中川西 克貴（なかがわさい かつき）さん（22歳）
［石井草字森ノ前在住］

誕生月　平成元年８月
血液型　Ｏ型
星　座　しし座
趣　味　野球

■仕事はどんなことをしていますか？

ＤＮＰテクノパック泉崎工場で、フィルム加工の仕事をしています。

■仕事で心がけていることはありますか？

機械の状態をみて調節しながら、規格にあった製品ができるように心がけています。

■休日はどんな風に過ごしていますか？

休みが合えば野球の大会に参加したり、友人と遊んだりして過ごしています。

■これからチャレンジしてみたいことはなんですか？

仕事で扱える機械をもっと増やして早く一人前になりたいです。あとは、趣味の野球をもっとうまくなりたいですね。

■村に住んでいて感じることや、現在の村についてどう思いますか？

やっぱり一番は自然が多いということですね。あとは、村の人たちが行事などに一生懸命で積極的に参加しているところが印象的です。

■村に必要なもの、要望などはありますか？

まだ道幅が狭いところがあって怖いので、安全に走れる道路にして欲しいです。あとはコンビニがあると便利になっていいですね。

■

次は、芳賀ゆかりさん（赤坂東野字唐露在住）の予定です。

学校だより

（第84回）

鮫川中学校 編

佐藤　勝久　校長
生徒　98人

総合体験学習行われる







九月十三日～十五日にわたって行われました。

一年生は「歴史・産業・文化」について学習を進め、村長・手まめ館・さぎり荘でインタビューを行いました。二年生は「職場体験学習」で村内の各事業所で体験し職業観、勤労観を深めることができました。

三年生は、「次世代交流　ふれあい体験」で鮫川たんぽぽの家さんで、障がい者との関わりや交流を通して障がいを一つの個性と受け止め、命の大切さを学び、愛情と人権を尊重できる心を養う、よい体験ができました。各学年ともこういった機会を通して、人としての心の成長を育むことができました。ご協力くださった方々に感謝申し上げます。

法面補強工事間もなく完了です

約三か月にわたっての震災における体育館復旧のための法面補強工事が間もなく完了いたします。

この工事が完了次第、体育館の床板張替え工事に入る予定です。しばらくご不便をおかけしますが、ご理解くださいますようお願い申し上げます。



校庭の表土除染が行われました



放射線量値9/13【地上１㎝】
前　0.20usv/h　　後　0.11usv/h

少しでも低い放射線量の中で、生徒たちの安全と安心を第一と考え、表土を剥離（はくり）し、放射性物質を含む土壌（どじょう）を地表からとり除くため行われました。

（文・写真　鮫川中学校）

平成23年度村敬老会
796人の長寿を祝う

平成二十三年度鮫川村敬老会は九月十七日、村農業者トレーニングセンターで開かれました。

今年は満七十五歳以上の七百九十六人（男性・二百九十五人、女性・五百一人）を招待。最高齢は関根ミツさん（荻ノ沢）で満百一歳です。

敬老会では、大樂村長が「幾多の困難を乗り越えて、地域振興に貢献いただいたみなさんに敬意と感謝を申し上げます」とあいさつし、米寿、八十歳到達者、金婚夫婦に記念品を贈呈。来賓祝辞のあと、鮫川中三年の中川西光司さんと青生野小四年の藤田琉那さん、鮫川小六年の武藤貴仁くんが高齢者に感謝する作文を朗読しました。

続いて、アトラクションに入り、ふる里文化芸能クラブと村内七地区ごとに組織する高齢者支援団体が歌や踊りなどを披露し、楽しいひとときを過ごしました。

上…アトラクションでは、賑やかに踊りなどが披露されました／下…記念品の贈呈を受ける招待者





長寿者番付

（平成23年９月17日現在・敬称略）

順位	氏　名	満年齢	順位	氏　名	満年齢
1	関根　ミツ	101	30	岡部　初男	91
2	湯坐　ハツ	98	31	棚井　イノ	91
3	関根　スヱ	97	32	藤田 富久代	91
4	松本　トメ	97	33	橋本　イン	91
5	矢吹　テル	97	34	中川西　茂	91
6	佐藤　キク	96	35	岡部　セン	91
7	赤坂　ツ子	96	36	矢吹　邦廣	91
8	森　キクヨ	96	37	菊地　留吉	91
9	宗田　ユキ	95	38	前田　テル	91
10	星　　弘	95	39	蛭田　セキ	91
11	鈴木 ミサオ	95	40	田子　正美	91
12	関根　廣美	95	41	須藤　弘美	91
13	湯坐 フチイ	95	42	遠藤　ナカ	90
14	青戸　テル	95	43	舟木　コウ	90
15	鷺野谷　満	94	44	鈴木　一實	90
16	本多　清一	94	45	吉田 ヨシノ	90
17	矢吹　勝藏	94	46	三瓶　春男	90
18	高坂　ミチ	94	47	関根　アキ	90
19	溝井　フミ	94	48	松本 マツヨ	90
20	松本　　亨	93	49	鈴木　ミヨ	90
21	有賀　直吉	93	50	関根　ウラ	90
22	円谷　政男	93	51	坂本　行正	90
23	生田目幸治郎	93	52	大平　スヱ	90
24	関根 マツミ	92	53	芳賀 ヨシノ	90
25	松本　　啓	92	54	佐藤　登利	90
26	関根 トミエ	92	55	三瓶　ゲン	90
27	松本　一郎	92	56	中川西 久壽	90
28	藤田　ハマ	92	57	清水 キクイ	90
29	芳賀　　高	91			

トピックス TOPICS

◆お知らせ１

相談
秋の行政相談週間

10月17日(月)から23日(日)の一週間は「行政相談週間」です。行政相談は、国や県、市町村などの行政機関や特殊法人の仕事に関して、困っていることや要望したいことなどについて相談に応じ、その解決をお手伝いするものです。

総務省では、鮫川村担当の行政相談員として須藤幸子さん（赤坂東野字遠ヶ竜、☎４９－２７１７）を委嘱しています。行政相談委員は、いつも自宅や電話などで相談に応じています。

■問い合わせ　村総務課総務係
☎４９－３１１１

献血
献血にご協力ください

実施日　10月14日(金)
場所・時間　①村農産物加工・直売所「手・まめ・館」駐車場…午前９時30分～午後１時／②役場前駐車場…午後２時30分～午後５時
献血区分　２００ミリリットル／４００ミリリットル※血液が不足していますので、４００ミリリットルの献血にご協力ください。
■問い合わせ　村住民福祉課健康係
☎４９－３１１２

水道
自家用水道水の放射能測定 希望者を受け付けます

これまで自家用水道水の放射能測定検査は、原子力現地対策本部が行う緊急モニタリング検査の対象外でしたが、10月３日から検査ができるようになりました。

検査は、週に一度、自家用水道水１～２検体を新潟県にある柏崎刈羽原子力発電所に配送し、検出器により測定した後、検査結果が公表されます。

今回、検査対象となる世帯は、村水道が整備されていない地域で中学生以下のお子さんが生活している世帯を優先します。（検査できる数が限られているため、申し込みが多い場合、お待ちいただくこともあります）

■申し込み　村地域整備課に備え付けの申込用紙に必要事項を記入しお申し込みください。その際、採水方法と持参の手順を説明します。
■問い合わせ　村地域整備課環境係
☎４９－３１９６

10月27日(木)～11月９日(水)は「読書週間」

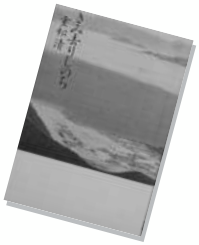
読書週間は、10月27日～11月９日（文化の日を中心にした２週間）と定められ、また、10月27日は「文字・活字文化の日」に制定されています。

ご家族で「読書」に取り組んでみてはいかがでしょうか。

《秋の夜長におすすめの本を紹介します》



空也上人がいた
（山田太一著、朝日新聞出版）
特老ホームで老婆を死なせてしまった27歳のヘルパー草介は、女性ケアマネの重光さんの紹介で、81歳の老人の在宅介護を引き受ける。介護を通じて老人と青年が向き合い、そこに生まれた小さな奇跡を静かに見つめていく。



きみ去りしのち
（重松清著、文藝春秋）
満１歳の息子を喪った父親が休職届けを出し、ひとり巡礼の旅に出る－決して消えることのない傷を抱えた時、いかにして人が人生を再開させるのかを問う。

毎月８日は歯の日

毎月８日は「歯の日」として、子どもたちがむし歯予防を防災無線で呼びかけます。

10月放送を担当するのは、
県立修明高等学校鮫川校
須藤めぐみさん（３年）

役場の電話番号
0247－49－3111(代表)

【直通電話番号】

総務課	49-3111
	FAX 49-2651
住民福祉課［健康係］	49-3112
［住民係・福祉係］	49-3113
	FAX 49-2651
農林課	49-3114
	FAX 49-2112
企画調整課	49-3115
	FAX 49-3363
地域整備課［建設係］	49-3116
［環境係］	49-3196
	FAX 49-3363
農業委員会	49-3197
	FAX 49-2112
議会事務局	49-3198
出納室	49-3199

【その他の機関】

教育委員会	49-3151
	FAX 49-3152
図書館[FAX兼]（村歴史民族資料館内）	49-3106
公民館	49-2247
農業者トレーニングセンター(FAX兼)	49-3295
学校給食センター	49-2113
こどもセンター（鮫川保育園・鮫川幼稚園）	29-1010
	FAX 29-1012
国保診療所	49-2028
ほっとはうす・さめがわ(FAX兼)	48-2555
手・まめ・館	49-2556
	FAX 49-2445
山王の里	48-2848
	FAX 29-2033

今月の納期
10月31日(月)
村県民税　第3期
国民健康保険税　第5期
介護保険料　第5期

◆お知らせ２

子宮頸がん・骨粗しょう症検診のお知らせ

日時　10月20日(木)
場所　村保健センター
受付時間　①午前８時30分～午前９時30分／②午後１時～午後１時30分
対象地区　①赤坂西野、西山、赤坂中野／②赤坂東野石井草、富田、渡瀬、青生野
検診対象者　▶子宮頸がん…20～80歳の女性▶骨粗しょう症…30～80歳の女性
検診料金　20歳～74歳…500円／75歳～80歳…無料　※子宮頸がん検診を受診する方で、クーポン券対象者の方は無料です。受診時には必ずクーポン券を持参してください。
持参物　受診録(必要事項を記入してください)
その他　４月に実施した「住民健診(検診)申込書」で、各検診を希望した方に受診録を配付します。これから検診を希望する方は、村住民福祉課健康係までご連絡ください。
■**問い合わせ**　村住民福祉課健康係　☎49-3112

福島県肝疾患相談センター開設

県ではウィルス性肝炎(B、C型肝炎)をはじめとする肝疾患に、不安・疑問を持つ方や患者・家族などの相談に応じ、精神的負担の軽減を図るため「福島県肝疾患相談センター」を開設しました。
相談場所　福島県立医科大学付属病院消化器内科外来内
相談時間　毎週月曜日・水曜日　午後２時～午後５時　※祝祭日、年末年始を除く
相談方法　面談による相談※事前に予約が必要です。
■**問い合わせ**　福島県肝疾患相談センター☎024-547-1414

第64回村文化祭 一般作品展作品募集

対象　村内在住者
募集作品　絵画・手芸・写真・陶芸・生け花・木工・竹細工・わら細工など
募集期間　10月11日(火)～11月30日(水)※ただし土日祝日は除きます。
展示場所　村公民館大集会室※文化団体との合同展示になります。
展示期間　12月１日(木)～12月４日(日)午前９時～午後５時
応募方法　住所、氏名、電話番号、作品種別、題名を記入のうえ(様式自由)作品に添えて村公民館に持参してください。
搬入・搬出　搬入…11月30日(水)午前９時～午後４時　※作品が大きいものや壊れやすいものなどは会場に直接搬入し、飾り付けをお願いします。／搬出…会場に直接搬入した方は、直接搬出してください。
■**問い合わせ**　村教育委員会教育課　☎49-3151

鮫川村街頭犯罪発生状況
棚倉警察署（☎33-3241）

対象犯罪	発生件数	累計
空き巣	0	0
忍び込み	0	0
出店荒らし	0	18
事務所荒らし	0	0
ひったくり	0	0
車上ねらい	0	1
自動販売機ねらい	0	0
部品ねらい	0	0
自動車盗	0	0
オートバイ盗	0	0
自転車盗	0	0
計	0	19

発生件数：８月11日～９月10日
累計：１月１日～９月10日

◆いきいき健康通信　文／村住民福祉課健康係　鈴木芳子保健師　☎49-3112

お子さんの「ことば」の発達を促すための上手なかかわり方

「ことば」が早いか、遅いかは、子育ての中で最大の関心ごとです。
「ことば」やコミュニケーション力の発達には個人差が大きい一方、親の関わりや環境の影響もあります。親ができる具体的な方法を考えてみましょう！

■**観察のポイント**
①こちらからの話しかけにお子さんがどのように反応しますか？
１歳を過ぎると、「ちょうだい」と知らない人から手を出されて、遊んでいたおもちゃを「どうぞ」と渡そうとします。
その他、バイバイに反応し、呼名に「はーい」と手を挙げる。など可愛い「赤ちゃん芸」を披露してくれます。
にこにこしておもちゃに興味を示すが、言葉の指示に反応する感じが見られなかったり、どうして良いのか分からず、遊び続ける場合には、発達面の注意が必要です。
②指差しをしますか？
指差しは言葉に代わる、意志表示であり、コミュニケーションの一つの指標です。

■**かかわり方の基本**
①声かけをする
②子どもの働きかけに反応する
③子どもの興味に親が合せる
お子さんが泣いたら、抱っこして、背中をとんとんしてあげると、泣き止むように、身体に働きかけて、うれしそうに笑ったり、良い反応が返ってくる。そういう関わりが、「ことば」につながります。
このような関わりの積み重ねとともに、身体を使って遊ぶことがとても大切です。お子さんが、体験や経験を通して、「わかることば」を増やし、やがて「言えることば」になります。この時基本となるのが共同注意です。お子さんの興味に親が共感し、一緒に「見る」「触れる」「味わう」こうした体験を丁寧にすることが、子どものことばを育てます。

■**「語りかけ」のポイント**
①テレビ、ビデオを消した静かな部屋で語りかけましょう。
②語りはゆっくり、はっきり
③ことばを繰り返す
④短い文章で、伝えたい言葉を強調する
⑤伝えたいことが目に見える工夫をしましょう

■**身体をつかった遊び**
①上下運動…「たかいたかい」「階段をピョーン」などは脳の働きを活発にします。
②回転…２歳ごろから「いも虫ごろごろ」などは頭、首を支点に身体を回転させる動きで姿勢を保つ力も向上します。
③揺れ…「シーツに乗せゆらゆら」などは揺れる動きがバランス感覚を育てます。ほかに「抱っこでゆらゆら」大きくなったら「ぶらんこ」など
④加速度…１歳６か月ころからは「すべり台」などは加速度の刺激や視野の変化が平衡感覚を育てます。
⑤触覚…「布団の上でこちょこちょ」「ぎゅっと抱きしめる」は人との接触に慣れるとともに身体を動かし声を出して笑うことで、脳にさまざまな刺激が伝わります。

■**わかるのが先で、言えるのは後**
赤ちゃんが「あー」と声を出すと、「なあに？」と答える。自分が働きかけると注目してくれるというやりとりを通して、赤ちゃんは親が自分に興味をもってくれることを身体で、感じるようになります。この関わりこそ言語発達の基礎となります。ことばを教え込むことより、お子さんの気持ちに敏感に反応することが大切です。

Book

図書の缶詰
図書館からおすすめの本をご紹介

鮫川村図書館(村歴史民俗資料館内)
☎49-3106



母のはなし
(群ようこ著、集英社)
健やかに成長し、やがて見合い結婚。だが浪費家の夫に悩まされ、・・・。
少女がおばさんになるまでの物語。



いいから いいから
(長谷川義史著、絵本館)
ある日の夕方、雷がぴかっと光って、ドーンといった。気がつくと、目の前に雷の親子が座っていた。雷親子をもてなす、ぼくとおじいちゃん。「いいから いいから」が口癖のおじいちゃん。ユーモラスで思わず笑顔になる絵本。

火	水	木	金	土
				10/1
4 ◆送迎バス運行日 (西野・西山・富田方面)	5 ◆送迎バス運行日 (中野・東野方面) ●日常生活訓練事業 (やまぶきの会)… 10:00～15:00[保] ●おはなしの森… 15:30～／鮫川小	6 ◆送迎バス運行日 (渡瀬・青生野方面) ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保] ●幼稚園秋の遠足	7 ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保]	8
11 ◆送迎バス運行日 (西野・西山・富田方面)	12 ◆送迎バス運行日 (中野・東野方面) ●おはなしの森… 15:30～／鮫川小 ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保]	13 ◆送迎バス運行日 (渡瀬・青生野方面) ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保] ●やまゆり保育室[こ]	14 ●献血	15
18 ◆送迎バス運行日 (西野・西山・富田方面) ●やまゆり乳児室[こ]	19 ◆送迎バス運行日 (中野・東野方面) ●おはなしの森… 15:30～／鮫川小 ●日常生活訓練事業(やまぶきの会)…10:00～15:00[保] ●社会学級…10:00～[保]	20 ◆送迎バス運行日 (渡瀬・青生野方面) ●子宮がん検診 ●農業委員会総会 ●心配ごと相談… 13:00～15:00[公] ●保育参観デー[こ]	21 ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保] ●保育参観デー[こ]	22 ●保育参観デー[こ] ●壇の岡祭／鮫川中
25 ◆送迎バス運行日 (西野・西山・富田方面) ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保]	26 ◆送迎バス運行日 (中野・東野方面) ●おはなしの森… 15:30～／鮫川小	27 ◆送迎バス運行日 (渡瀬・青生野方面) ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保]	28	29
11/1 ◆送迎バス運行日 (西野・西山・富田方面) ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保]	2 ◆送迎バス運行日 (中野・東野方面) ●日常生活訓練事業 (やまぶきの会)… 10:00～15:00[保] ●おはなしの森… 15:30～／鮫川小	3 *文化の日* ㊡あらまちクリニック (棚倉町)☎33-8018 ●図書館休館日 ●第16回少年主張大会、第10回音楽発表会… 9:30～[公]	4	5 ●東京農業大学実践総合農学会第６回地方大会(～６日)

[公]＝公民館　[保]＝保健センター　[図]＝図書館　[トレセン]＝農業者トレーニングセンター　[ほ]＝ほっとはうす・さめがわ　[こ]＝こどもセンター

●お誕生おめでとうございます

（８月届け出分・敬称略）



蛭田（ひるた） 希ノ風（ののか）・女
平23. 7. 30生
住所…田苗下
保護者…和彦・美幸



関根（せきね） そら・女
平23. 8. 4生
住所…水口
保護者…巨樹・涼佳



蛭田（ひるた） 祐麻（ゆうま）・男
平23. 8. 10生
住所…東前田
保護者…紀幸・こずえ

●おくやみ申し上げます

（８月届け出分・敬称略）

住所	氏名	月日	年齢
戸草	芳賀巳子壽	8. 1	81歳
鬼越	圓井七之助	8. 10	80歳
唐露	瀬谷ヤス子	8. 11	75歳
鐘搗堂	鈴木 シノ	8. 12	83歳
木之根	山形 美保	8. 14	86歳
水口	市川 信子	8. 18	70歳
官代	前田 弘	8. 22	90歳

●人の動き

９/１現在・（ ）は前月比

人口	4,103 人	（＋ 3）
男	2,028 人	（＋ 3）
女	2,075 人	（± 0）
世帯	1,173 戸	（＋ 2）

●寄付・寄贈

（８月受理分・敬称略）

■社会福祉事業のために[金員]…芳賀春男（戸草） 圓井七蔵（鬼越） 鈴木一彦（鐘搗堂） 市川正人（水口） 前田孝子（官代） 我妻光男（落合） 山形武彦（埼玉県蕨市） 郡山ヤクルト販売株式会社（長谷川進代表取締役・郡山市）

■鮫川ふるさとづくり寄附(その他村長が認める事業)…鈴木一彦（鐘搗堂）

※お誕生・おくやみ・寄附欄への掲載を希望されない方は、届け出の際に申し出てください。

●編/集/後/記

■今月16日、今年もうまいもの祭りが鹿角平観光牧場で開催されます。風評被害が心配されましたが、チケットの販売は好調のようです。今年もＦＭＸやライブなどで盛り上がって、鮫川の秋の味覚を堪能して風評被害を吹きとばしましょう。（須藤）

10 生活情報カレンダー 月1日～11月8日

※行事などの日程は都合により変更になる場合があります。

日	月
2 ㊡大木医院（棚倉町）☎33-2424 ●親子読書教室…10：00～[歴] ●赤坂西野区ふるさと相撲大会 *第１日曜日は環境美化の日*	**3** ●図書館休館日 ●トレセン休館日
9 ㊡金澤医院（矢祭町）☎46-2312	**10** *体育の日* ㊡東白川中央病院（棚倉町）☎33-3263 ●図書館休館日 ●トレセン休館日
16 ㊡おおひら整形外科クリニック（棚倉町）☎33-9468 ●第24回高原の鮫川うまいもの祭り…９：50～／鹿角平観光牧場	**17** ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●４か月児健診・BCG接種・お母さんの口腔健康相談…13：30～／塙厚生病院
23 ㊡塙厚生病院（塙町）☎43-1145 ●さめっ子フェスティバル／鮫川小	**24** ●図書館休館日 ●トレセン休館日
30 ㊡木村医院（矢祭町）☎46-3528 ●乳がん検診 ●学習発表会／青生野小	**31** ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●村税など納期限

㊡＝休日当番医　[歴]＝歴史民俗資料館

第24回

高原の鮫川 うまいもの祭り

催し



入場券好評発売中

とき　10/16(日)
AM９:50～PM2:00　小雨決行

ところ　かのつのだいら 鹿角平観光牧場

入場料　お1人様(中学生以上)2,000円
※8名様以上で申し込みの方は指定席確保。
ただし、11時までの入場に限ります。

10月～11月は「福島県の地産地消月間」です。









東日本大震災復興チャリティーバザー

- フリーマーケット、バザーなど
  ※売り上げの一部を義援金として寄付します

美味しいものがいっぱい！

- バーベキューパーティー(牛肉・豚肉・野菜セット)
- さめがわうまいものコーナー
- 青空市

楽しいイベントが盛りだくさん！

- おらが与作だ！丸太早切り競争
- フリースタイルモトクロス(ＦＭＸ)デモンストレーション
- ａｖｅ(エイブ)ライブ[シンガーソングライター・福島市出身]
- スーパーラッキーナンバーズ
- 奥州鮫川太鼓演奏
- チビッコ広場(動物ふれあい広場、ふあふあキビタン)

主催　第24回高原の鮫川うまいもの祭り実行委員会
共催　鮫川村ふる里振興協議会(鮫川村・ＪＡ東西しらかわ鮫川支店・鮫川村商工会)
後援　(有)鹿角平観光センター　福島民報社　福島民友新聞社　ラジオ福島　福島テレビ　福島中央テレビ　福島放送　テレビユー福島　ＮＨＫ福島放送局
協力　交通安全協会鮫川支部　鮫川シルバー人材センター

●問い合わせ
第24回高原の鮫川うまいもの祭り実行委員会事務局
(鮫川村商工会内)
☎０２４７-４９-２１７１　ＦＡＸ ０２４７-４９-２５４１
Ｅメール samekun@coral.ocn.ne.jp

広報 さめがわ　No.６９０［平成23年10月1日発行］
■発行・編集／福島県鮫川村役場企画調整課　〒963-8401 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地５　■TEL 0247-49-3115
■FAX 0247-49-3363　■ホームページ http://www.vill.samegawa.fukushima.jp/　■Eメール kikaku@vill.samegawa.fukushima.jp